



第6回 日本スピードミントン交流大会 参加要綱

大会期日 平成26年 3月 2日(日)

午前9時15分 集合 午前9時30分 開会 午後4時頃終了予定

開催場所 東京都立 蒲田高校 体育館

東京都大田区蒲田本町 1-1-30 (JR蒲田駅より徒歩10分)

種目 スピードミントン 一般男子シングルス
一般女子シングルス
壮年男子シングルス (大会当日満50歳以上)
壮年女子シングルス (大会当日満50歳以上)
男子ダブルス
女子ダブルス

参加申込み人数によって、壮年の部を一般の部に組み入れる可能性もあります。
各クラストーナメント方式、エントリー数3以下のクラスは総当り制。

試合形式 3セットマッチ
1セット16点先取 デュース有
サーブは3本交代、15-15以降はサーブは1本交代とする
セットが終了ごとにコートチェンジし、3セット目はどちらかが8点取った
時点でコートチェンジをする。
(得点板、線審などを参加者の方にお手伝いいただきます。)

参加資格 中学生以上、どなたでも可

参加費 1人 2,000円(一般)
高校生以下は1人 1,000円

持ち物 体育館履き・昼食・飲料水(ラケットは貸し出し用があります)
賞品 日本スピードミントン協会より 優勝者にトロフィー授与(返還制)
その他全員にささやかですが、賞品を用意しております。

申し込み方法 申込み用紙に記入の上、参加費を沿えて
日本スピードミントン協会 宛て 現金書留にて郵送、
もしくは、ピボットフットスピードミントン教室開催日に
会場まで直接お持ちください。

申し込み期間 平成26年 2月1日(土)~2月22日(火) 必着

ピボットフットHP上にドローを2月28日までに発表します。
(欠席の場合は 必ず御連絡をお願いします)

日本スピードミントン協会 〒143-0025 大田区中馬込 1-1-17-504

地域総合型スポーツ倶楽部 ピボットフット内 Tel & Fax 03-3776-5113

主催 日本スピードミントン協会

共催・後援 NPO法人 地域総合型スポーツ倶楽部 ピボットフット

(申し込み連絡先 今田 恵美 携帯090-9132-5146)

第6回スピードミントン大会 参加申込み書

氏名 (歳)

参加種目 (いずれかに○・単複重複可)

一般男子シングルス

一般女子シングルス

壮年男子シングルス

壮年女子シングルス

男子ダブルス (ペア氏名)

女子ダブルス (ペア氏名)

生年月日 昭・平 年 月 日

所属 (学校・同好会名など)

住所 〒

電話連絡先 (携帯でも可)

— —

携帯アドレス

@

第6回日本スピードミントン交流大会 ルールについて

2014年 1月

試合方法 3 セットマッチ

1 セットは16 点マッチ (15 対 15 になった後は2 点差がつくまで行う)

セット終了後にコートチェンジをする。

セットオールになった場合は、3 セット目、どちらかが8 点取った時点でコートチェンジをする。**前のセットに負けた競技者が新しいセットのサーブを始める。**

サービスは3 本交代、15 対 15 以降のジュースゲームに入ったら、サービスは1 本交代とする。また、審判のホイッスルが鳴ってからサービスを行う。(ホイッスルの前に打たれたサービスは無効とし、やりなおす。)

サービスは1 本のみ。空振りした場合は、サービスに失敗したものとみなし、相手側の得点となる。

ダブルスの場合、レシーバー以外の選手が相手サービスをノーバウンドでラケットまたは体にスピーダーを当ててしまった場合、レシーバー側の失点とする。

イン・アウトの判定はスピーダーのヘッド部分で判定するものとし、ヘッド部分がライン外に落ちた後、スピーダーが倒れて羽根部分がライン上にかかっても、アウトとする。

コートの中からは、アンダーハンドサーブのみ有効。サーブ打撃時点でウエストより高い位置でスピーダーをヒットした場合はサービスミスとし、相手に得点が入る。

サービス時にラインを踏む、あるいはラインに触れていた場合は、フットフォールトとし、レシーバーの得点とする。(スピーダーがラケットから離れた時点以降はラインを踏み越えても良い)

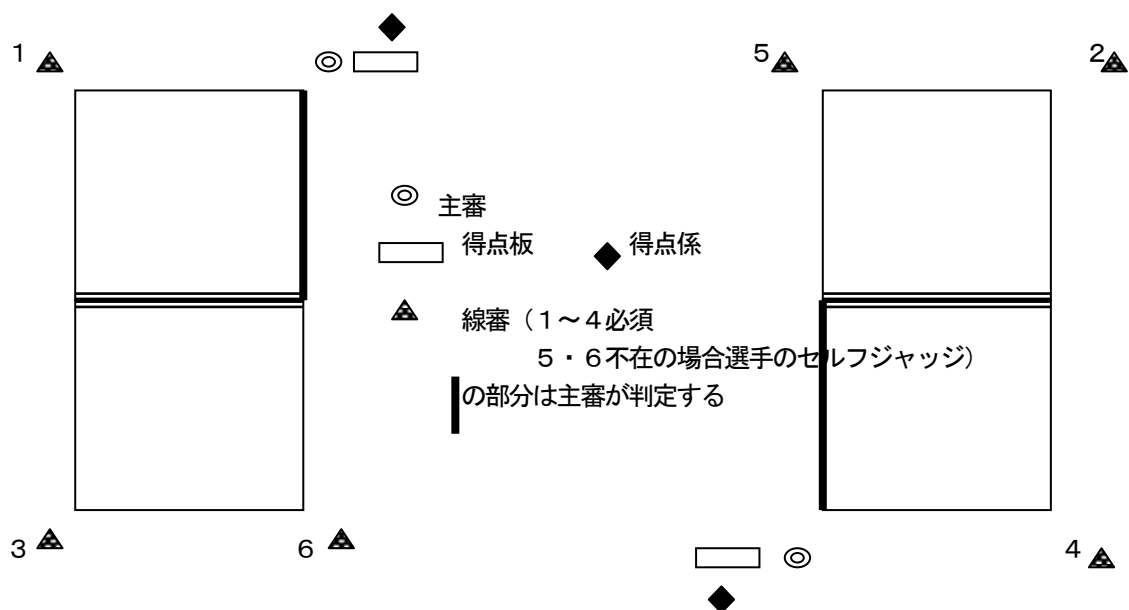
途中でサービスの順番、本数を間違えていた事に気付いた場合は、それまでに行ったゲームは有効とし、間違いに気付いた時点で正常に戻してその後の試合を続行するものとする。

天井・得点板など、コート面以外のものにスピーダーが当たった場合は、当てた方の失点とする。ただし、端のコートで行っている場合のみ、バスケットゴールのバックボードより前面に当たった場合はノーカウントとし、そのポイントをやり直す。

試合開始前の練習は、1 分間。

1 セット終了後に2 分以内、2 セット終了後に5 分以内の休憩を取っても良い。

試合に出場していない参加者は、交代でラインズマン及び得点板係を務める。



の部分主審がいないので、常に選手がセルフジャッジしてください。